

## 故 石宙明 先生과 그 業績

지난 11月 13日(음 8月 23日) 저녁에 서울大學校 教授會館에서 韓國動物學會와 有志들의 주최로 石宙明 先生의 追悼會 및 遺稿 “濟州島 隨筆”의 出版記念會가 있었는데, 이날은 바로 石 先生의 回甲날이며 1950年 10月 6日, 43歲의 젊은 나이로 이 세상을 떠나시게 된지 18년이 지난 날이었다.

이 자리에는 石 先生의 친척, 친지, 제자 등 50여명이 참석하였는데, 動物學者로서의 先生, 山岳人으로서의 先生, 에스페란토語 애용자로서의 先生, 스승으로서의 先生 등 여러 면으로 故人의 옛 모습을 이야기 해가면서 조용히 그분을 追慕하였다.

石先生은 1908年 11月 13日(음 9月 23日) 平壤에서 탄생하였으며, 1926年에 開城 松都中學校, 1929年에 日本 鹿兒島 高等農林學校를 졸업하였다. 1931年에 母校인 松都中學校 敎員으로 취임하신 후 10여년 동안 교편을 잡으시면서 昆蟲 특히 나비의 연구를 하셨다. 1943年부터 京城帝大 附屬 濟州島 生藥研究所所長으로 계시다가, 1945年 水原農事試驗場 病理昆蟲學部長을 거쳐 1946年부터 國立科學博物館 動物學部長으로 재직하면서 연구 생활을 계속하셨다.

石先生하면 나비 博士로 통하리만큼 수없이 많은 나비를 만지고 연구하셨으며 그 이름은 국제적으로도 알려져 있다. 이것은 학문에 대한 그분의 熱情이 비범하였음을 뜻한다.

“나는 행복한 사람이야, 세상에 자기 취미와 직업이 一致되어 있는 사람이 제일 행복한 사람인데 나는 그렇거든……”라고 石先生이 말씀하신 바와 같이 직업편에 있어서는 꽤 행복스러웠던 것 같다. 선생은 “부스러기 시간”을 잘 이용하셨다는데 선생이 전문 이외의 分野에 관해서도 박식하였던 것은 多才多能한 天性 때문일 뿐만 아니라 시간을 잘 이용하는 부지런한 성품 때문이기도 하리라. 선생은 걱해도 소용이 없는 일은 걱건 안하는 성품이었기에 꽤 樂天的이었다. 그래서 그런지 떠들썩하게 웃으시는 때가 많았다.

石先生은 비교적 짧은 기간에 많은 업적을 남기셨다. 80여篇의 動物學 分野의 論文을 발표하였을 뿐만 아니라 濟州島 方言集(1947), 濟州島 文獻集(1949) 등도 출판하셨다. 그밖에 隨筆, 紀行文을 쓰신 것도 많다. 또한 濟州島 昆蟲相, 濟州島 資料集, 朝鮮産 蝶類 分布圖, 世界博物學年表 등 未刊인 책로 남아 있는 遺稿도 있다고 한다.

다음 石先生이 發表하신 論文의 目錄을 적어서 先生의 업적을 다시 한번 찬양하는 동시에 生物學徒의 참고로 하리한다.

1968年 12月

編輯委員會

### 發表論文 目錄

1. 1932 朝鮮球場地方産蝶類의 部分的 目錄. *Zephyrus* 4.
2. 1933 開城地方의 蝶類. 朝鮮博物學會雜誌 15.
3. —— 朝鮮産蝶類의 未記錄種, 異常型及び 「ウラギンヘウモン」의 斑紋의 變異性. 朝鮮博物學會雜誌 15.
4. 1934 朝鮮球場地方産蝶類目錄(第二報). *Zephyrus* 5.
5. —— 白頭山地方蝶類採集記. *Zephyrus* 5.
6. —— 朝鮮産 畸型의 蝶. 鹿兒島高等農林學校 25周年記念論文集 1.
7. —— 朝鮮産 蝶類의 研究(第一報). 鹿兒島高等農林學校 25周年記念論文集 1.
8. 1935 新種 스나이더-헤우몬모ドキに 就て. *Zephyrus* 6.
9. —— 五月末의 金剛山蝶類. *Zephyrus* 6.
10. —— 三角紙入りの 蝶類保存容器. 植物及動物 3(2)
11. —— 羅南地方産蝶類目錄. *Zephyrus* 6.
12. —— ヒメウラナミジャノメ의 變異研究 並に 其學名に 就て. 動物學雜誌 47(562, 563).
13. 1936 フカジマミスジ 及び ギンジジミなる 2新種의 蝶に 就て [附] 金剛山産蝶類目錄. 動物學雜誌 48(2).

14. — 朝鮮産モンシロテフの 變異研究 [附] 朝鮮産畸型の モンシロテフ. 動物學雜誌 48(7).
15. — 朝鮮東北端地域産 蝶類採集記. *Zephyrus* 6.
16. — 朝鮮産 所謂「ウラギンヘウモン」の 變異 並に其學名に 就て. 朝鮮博物學會雜誌 21.
17. — 朝鮮産タイリクヒバカリと シベリアマムシに 就て. 朝鮮博物學會雜誌 21.
18. — 智異山の 蝶類. 植物及動物 4(12).
19. — 朝鮮産 *Aphantopus hyperantus* Linné に 就て [附] 眼狀紋及び 其他の 斑紋研究上の 一新様式. 動物學雜誌 48(12).
20. 1937 朝鮮球場地方産蝶類目録(第三報). *Zephyrus* 7.
21. — 内地産 2個の 蝶. 昆蟲界 5(36).
22. — 朝鮮産アムールヤマキテフに 就て. 蝶と甲蟲 2(1).
23. — マドタテハの 知見. 昆蟲世界 41(477).
24. — Prof. H. Kuwano's Collection of Butterflies from China. *Annot. Zool. Japan* 16(2).
25. — 多物里島の 蝶類・莞島の 蝶類. 昆蟲界 5(40).
26. — 二新亞種の 蝶に 就て. *Zephyrus* 7.
27. — 朝鮮産ジャカウアゲハの 變異研究. 昆蟲界 5(42).
28. — 慶州吐含山で アカボシウスバシロテフを 採集す. 昆蟲界 5(43).
29. — 再び 朝鮮産モンシロテフの 變異研究. 動物學雜誌 49(10).
30. — 朝鮮産ジヤノメテフの 變異研究. 動物學雜誌 49(11).
31. — 濟州島産蝶類採集記. *Zephyrus* 7.
32. — 朝鮮産珍蛭稀蝶の 新産地. *Zephyrus* 7.
33. 1938 朝鮮産畸型蝶類集報 [VIII]. 植物及動物 6(9).
34. — 朝鮮産 *Limnitis* 中 近似の 3種に 就て. 動物學雜誌 50(1).
35. — 朝鮮産蛾類の 研究. 京城博物教員會誌 1.
36. — 朝鮮産 *Hesperia maculata* チヤマガラセセリに 就て. 動物學雜誌 50(2).
37. — 朝鮮産ウラナミジヤノメの 變異研究. 動物學雜誌 50(2).
38. — 樺太・北海道蝶類採集記. 昆蟲界 6(48).
39. — 朝鮮産ホンシテフに 就て. 動物學雜誌 50(5).
40. — 朝鮮産蝶の 二新型に 就て. *Zephyrus* 7.
41. — 朝鮮産 *Neptis thise* Ménériès オホキミスズに 就て. *Zephyrus* 7.
42. — 多物里島産蝶類追加. 昆蟲界 6(56).
43. — *Studo pri pieris napi* Linné. *Annot. Zool. Japan* 17(3, 4).
44. — 鬱陵道産蝶類. *Zephyrus* 8.
45. — 朝鮮産 *Limnitis amphysa* Ménériès テウセンイチモンジモドキ(新稱)に 就て. 植物及動物 6(12).
46. — 外地産畸型異型の 蝶類集報. 植物及動物 6(9).
47. — 朝鮮産 *Erebia* 屬の 數種に 關係ある文獻. 朝鮮博物學會雜誌 24.
48. 1939 ウスバツバメガに 就て. 京城博物教員會誌 2.
49. — 一濠南啓宇の 蝶圖に 就て. 朝鮮 1月號.
50. — カンキヤウタカネヒカゲ *Oeneis urda* Eversmann の 變異研究. 松友 11.
51. — 蓋馬高台産蝶類採集記. 昆蟲界 7(60, 61).
52. — 朝鮮産 ヒメヒカゲの 變異研究. 關西昆蟲學會會報 8.
53. — 朝鮮産蝶類の 研究史. 朝鮮博物學會雜誌 26.
54. — 蝶に 關する 朝鮮古典の 解説. 朝鮮博物學會雜誌 26.
55. — 支那及び 蒙古産蝶類の 新産地. 動物學雜誌 51(9).
56. — 滿洲産蝶類目録. 動物學雜誌 51(12).
57. — 咸北高地帯産蝶類採集記. 朝鮮博物學會雜誌 27.
58. — ケヤキを 害する 數種の カメムシの 生活史と其の 驅除法. 昆蟲 13.
59. — A synonymic list of butterflies of Korea. Korea Branch of the Royal Asiatic Society, Seoul, Korea.
60. — ? 釜山の アカボシウスバシロテフに 就て. 蟲の世界 2(7, 8).
61. 1940 一濠南啓宇の 蝶圖に 就て(第2報). 朝鮮博物學會雜誌 28.
62. — 蓋馬高台産蝶類. *Zephyrus* 8.
63. — 朝鮮東北地方産蝶類採集記. *Zephyrus* 8.
64. 1941 朝鮮半島の 特殊性を 現す 數種の 蝶類に 就て. 日本學術協會報告 16(1).
65. — 興安嶺, 海拉爾及び 滿洲里の 蝶類. 滿洲生物學會會報 4(2).
66. — *Ginandromorfo de Pieris napi* Linné *f. dulcinea* Butler. *Annot. Zool. Japan* 20(2).
67. — 再び 朝鮮産 ヒメウラナミジヤノメの 變異研究. 動物學雜誌 53(8).
68. — 朝鮮産 モンキテフの 變異研究. 動物學雜誌 53(9).
69. — 寶塚昆蟲館に 陳列せる 朝鮮産蝶類の 目録. 寶塚女藝圖書館月報 6(5).
70. — 朝鮮に 饒産する 五種の 蝶の 變異及び 分布の

- 研究. 朝鮮博物學會雜誌 8(32).
71. — 冠帽連峰産蝶類採集記. *Zephyrus* 9.
72. 1342 平北鴨綠江沿岸地帯産蝶類採集記. 朝鮮博物學會雜誌 9(34).
73. — 朝鮮産 キタテハの 變異研究追報. 朝鮮博物學會雜誌 9(35).
74. — 三たび 朝鮮産 モンシロアフの 變異研究. 動物學雜誌 54(6).
75. — 朝鮮産蝶類の 研究(第二報). 鹿兒島博物同志會研究報告 1.
76. — 朝鮮産異型及び 畸型の 蝶. 鹿兒島博物同志會研究報告 1.
77. — 補訂 開城地方の 蝶類. 朝鮮博物學會雜誌 9(35).
78. — 滿洲國産蝶に 關する 注意すべき 3 著書に 就て. 動物學雜誌 54(5).
79. 1343 南啓宇の 蝶圖に 就て. 寶塚昆蟲館報 28.
80. 1946 濟州島地名을 包含한 動植物名. 國立科學博物館動物學部研究報告 1(1).
81. — 京城大學附屬 生藥研究所 濟州島試驗場附近의 蝶相. 國立科學博物館動物學部研究報告 1(1).
82. — 濟州島南端部の 自然 더우기 그곳의 蝶相에 對하여. 國立科學博物館動物學部研究報告 1(1).
83. 1947 朝鮮産蝶類總目錄(조선나비의 조선어름). 國立科學博物館動物學部研究報告 2(1).
84. — 朝鮮 나비어름의 由來記. 白楊堂刊.